

.....編集後記.....

◆つくばでは街路に植えられたコブシの白い花が咲いて春が近いことを知らせています。このコブシの花は西日本ではあまり見かけませんが、なかなか美しい花です。皆さんの所ではどんな花が咲いていますか。

◆さて、早いもので、地質ニュースの編集に携わって1年が過ぎようとしています。まさに「光陰矢のごとし」です。1年間色々と模索してきましたが、その評価については読者の皆さんにおまかせしますが、さらに読んで楽しい地質ニュース、読んで役立つ地質ニュースを目指してがんばってまいりますのでご批判、ご投稿をお願いします。

◆今月号から環境地質部の遠藤秀典氏のお世話で「生活環境と地質」が始まりました。今月は生活環境に密接した地質情報とは何か、地下水調査、山形盆地および仙台地域の地質と地質災害が紹介されています。是非ご一読下さい。

◆現在は調査方法が著しく進歩して、歩かなくても地質の概要が解る時代だといわれています。その一端が空中磁気探査の最前線として紹介されてい

ます。これら新しい手法による調査と足で歩いた情報を重ね合わせると新しい発見が可能になるように思われます。測定精度を上げると埋蔵金が見つからないかしらなどと著者に叱られそうな不謹慎なことを考えています。

◆東南アジアの鉱物資源のシリーズはタイ国の窯業原料資源を紹介しております。わが国は焼物で有名ですが、原料となる粘土は枯渇してきている状況では貴重な情報でしょう。

◆口絵はざくろ石の中の微小の世界を紹介しています。ざくろ石の内部の微小の断層の絵がありますが、地層中の断層と少しも変わらないのは不思議です。巨大な太陽系と極小な原子とが同じ様な構造を示しているのはなぜなのか、我々の存在とは何なのかと昔考えたことがあります。その頃が懐かしく思いだされました。とにかく、地球は不思議な星なんだ。浦辺氏の記事にあるように地質を巡る情勢は厳しいけれども、この地球と長く付き合うために、地質屋はもっとがんばらなければいけないんだと思います。
(有田正史)

地質ニュース編集委員会

委員長：有田正史

副委員長：石井武政

委員：佐藤興平・今井 登・村上文敏・大熊茂雄

顧問：林 暉・石原舜三・大嶋和雄・高橋 博

事務局：総務部業務課広報係(谷田部信郎・吉田朋弘)

〒305 つくば市東1-1-3 地質調査所

地質ニュース編集委員会

事務局 Tel. 0298-54-3520

Fax. 0298-54-3504

地質ニュースに関するご意見は編集委員会へ

地質ニュース	第512号	1997年	4月号
	定価	¥785(本体価格¥748)	〒実費
1997年4月1日 発行			
編集	工業技術院地質調査所		
発行人	株式会社 実業公報社		
	代表者	林 光生	
発行所	株式会社 実業公報社		
	東京都千代田区九段北1の7の8		
	Tel. (03)3265-0951(代表) 〒102		
	振替口座 00110-6-32466		
	麹町局私書箱第21号		
印刷	株式会社 ケイ・トゥー・ワン		

©1997 Geological Survey of Japan

●本誌は東京都の霞ヶ関政府刊行物サービスセンター、八重洲ブックセンター本店およびつくば市の友朋堂書店本店に常備してあります。また、最寄りの書店でも注文できます。